

資料第 1 号

教育推進部学務課

文京区立誠之小学校改築基本設計（案）について

1 所在地

文京区西片二丁目 14 番 6 号

2 用途地域等

第一種低層住居専用地域（建ぺい率 60%、容積率 150%）

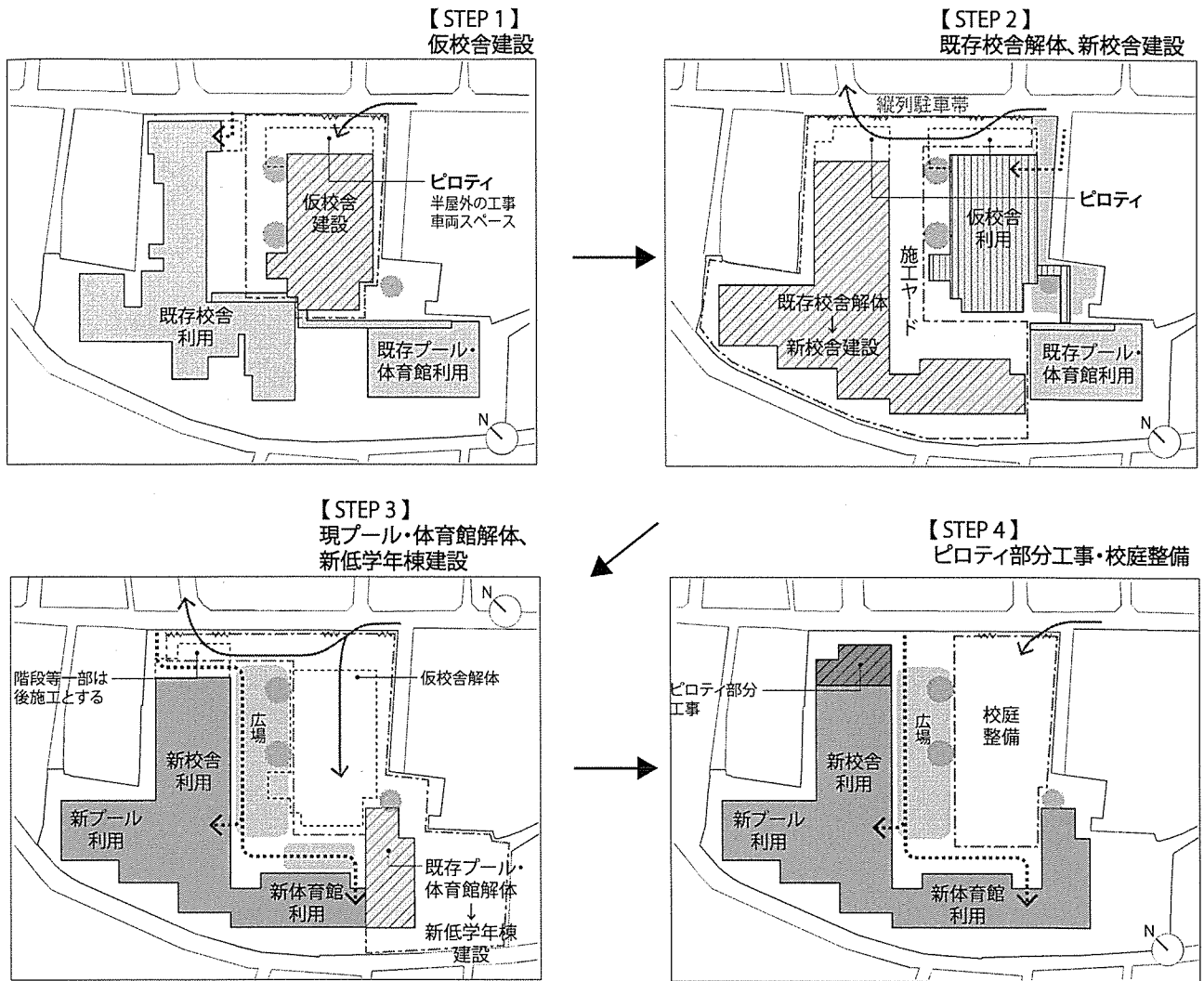
3 建物概要

- | | |
|-----------|---------------------------------|
| (1) 敷地面積 | 7,837 m ² |
| (2) 建築面積 | 約 3,000 m ² |
| (3) 延床面積 | 約 9,300 m ² |
| (4) 構造・階数 | RC 造、S 造、SRC 造
地上 3 階、地下 2 階 |

4 改築スケジュール（予定）

基本・実施設計 平成 27 年 12 月～平成 29 年 3 月

改築工事 平成 29 年度～平成 33 年度



工事ステップ図

	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度		
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	①仮校舎着工
仮校舎建設		[STEP1]						②仮校舎へ引越
現校舎解体・新校舎建設			[STEP2]					③改築工事(Ⅰ期)着工
プール・体育館解体 新低学年棟建設					[STEP3]			④新校舎へ引越
ピロティ部工事・校庭整備						[STEP4]		⑤改築工事(Ⅱ期)着工
プール・体育館		既存プール・体育館			新プール・体育館			⑥新校舎へ引越
								⑦竣工引渡し

工事工程表

計画の特徴

- ・工事期間中の児童への配慮

各工事工程で児童と工事車両の動線を明確に分離し、安全に配慮した工事計画とします。

- ・配置計画

普通教室は全室南向きとし、低学年棟と中高学年棟を分けることで、広い校庭を確保します。また、校舎の中央には児童の学習拠点・交流スペースとなる誠之ホールとラーニングセンターを設けます。

- ・避難所機能の向上

避難所エリアと学校メインエリアを明快に区別し、避難所と学校の共存を可能とします。また、滞在空間は、高齢者、乳幼児等、避難者の特性により体育館、特別教室の使い分けが可能な計画とします。

- ・仮校舎について

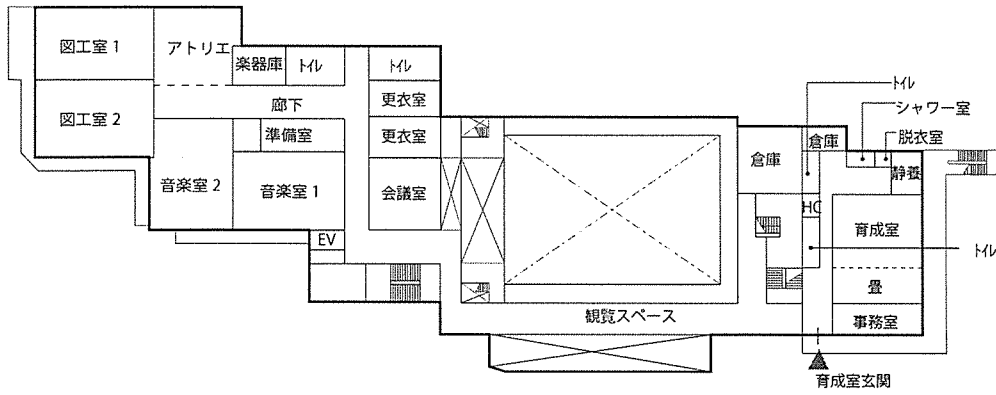
仮校舎は、普通教室・特別教室に空調設備を設ける等、快適な教育環境を確保します。また、EVを設置することで、バリアフリーに配慮するとともに、給食の運搬等が円滑に行える施設とします。さらに、仮校舎利用時は、体育の授業を近隣施設のグラウンドを借りて実施し、その他、広場として仮校舎の一部及び既存プール（夏期以外に既存プールに床を組む）が利用できる計画とします。

- ・自然環境の積極的活用

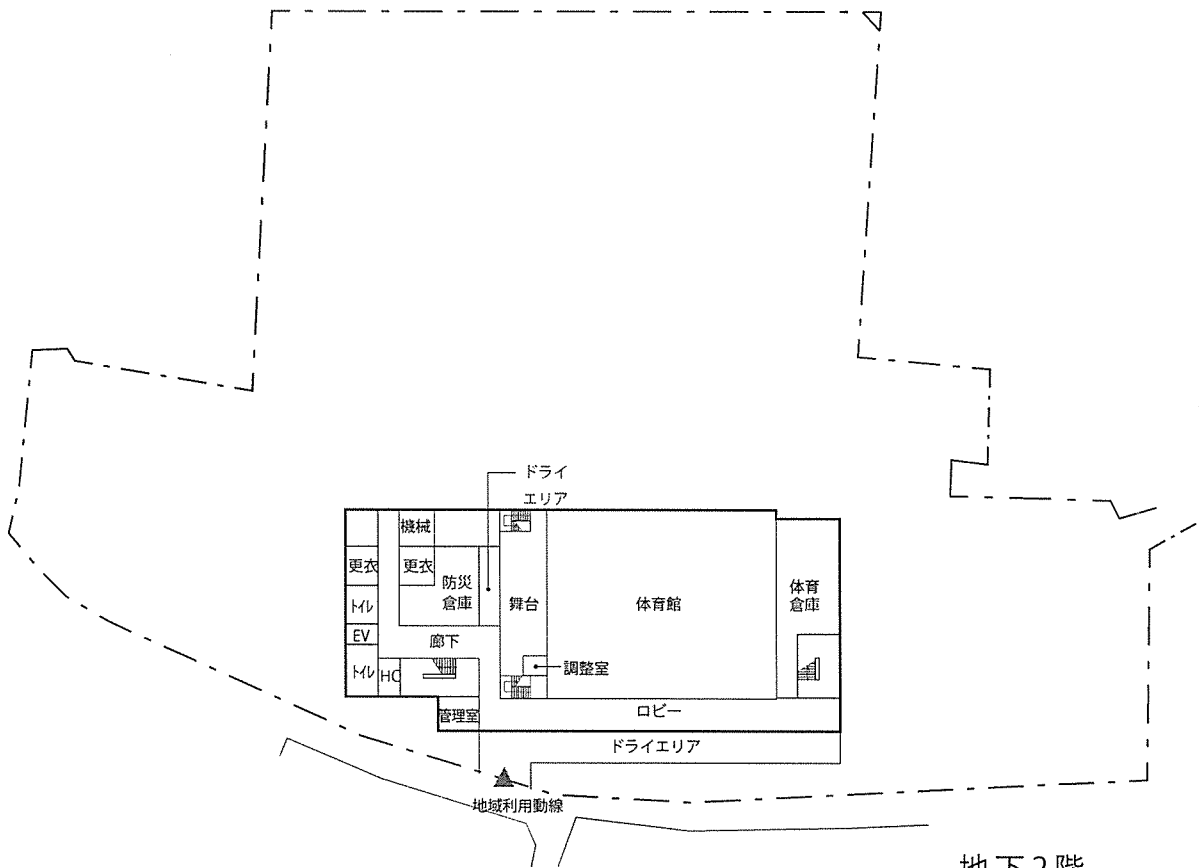
太陽光発電により、再生可能エネルギーを積極的に活用します。また、自然通風や自然採光等、自然環境を効果的に活用した計画とします。

- ・伝統の継承

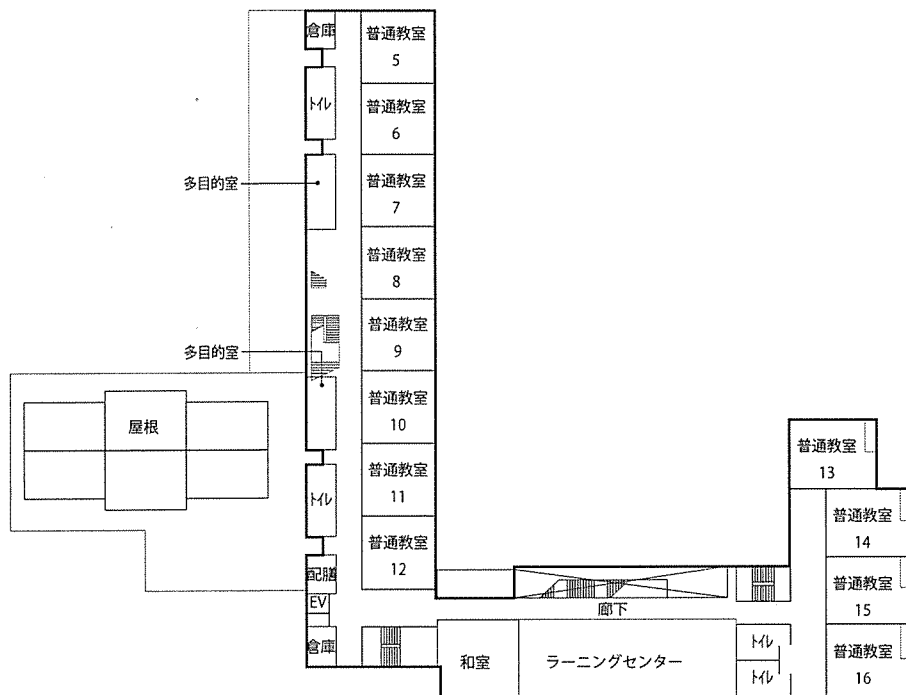
昇降口の前に校歴ギャラリーを設け、開かれた空間として計画します。また、校庭のイチョウ及びエンジュを残し、校舎及び校庭を整備します。



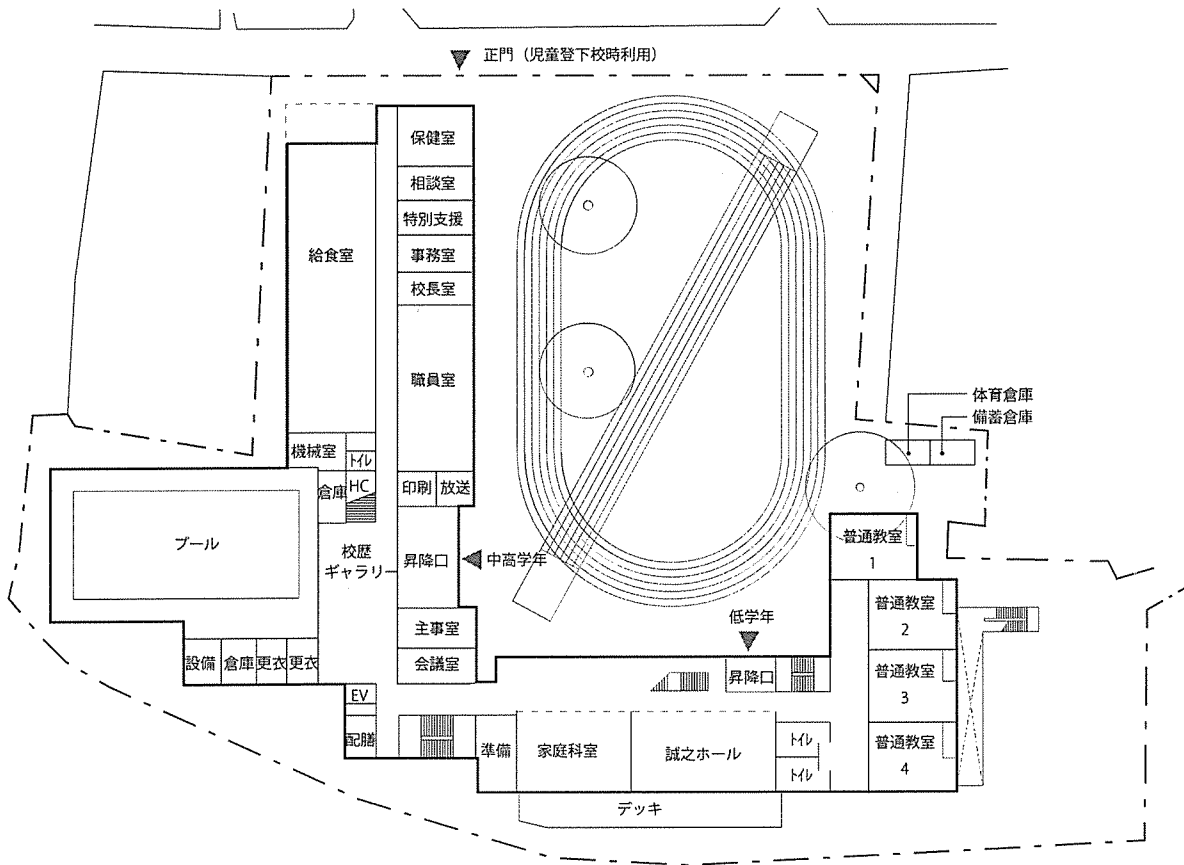
地下1階



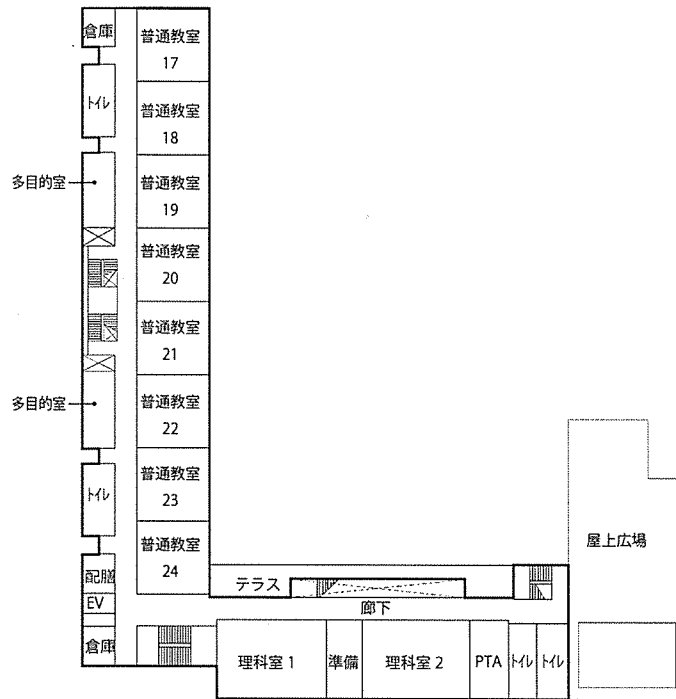
地下2階



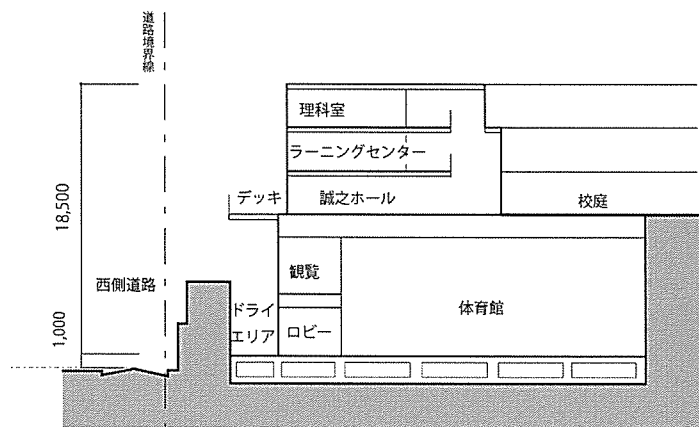
2階



1階



3階



断面図 S=1:500